

監 査 報 告 書

平成27年5月21日

飯綱町社会福祉協議会
会 長 井 澤 一 夫 様

監 事 岩下行雄 

監 事 小林秀雄 

平成26年度飯綱町社会福祉協議会決算監査の結果を下記のとおり報告します。
記

1. 監査の対象

平成26年度飯綱町社会福祉協議会一般会計決算
長野県共同募金会飯綱町支会決算
日本赤十字社飯綱町分区決算

2. 監査の書類

一般会計 : 仕訳日記帳、総勘定元帳、事業収支計算書、貸借対照表、証憑書類、預金通帳、備品台帳、事業の利用状況、財産目録等
その他会計 : 証憑書類、預金通帳

3. 監査の期日及び場所

平成27年5月20日(水)
りんごパークセンター 2階会議室

監査の意見

- 1) 各会計について、予算の執行状況並びに財産の管理状況につき関係書類及び証憑書類を精査した結果、収入支出とも誤りはなく適正に処理され、目的に従って健全に運用されていることを認めます。
- 2) 25年度より取り組んできた経営・組織改革及び合理化の結果、損益計算で4年ぶりに黒字と転じたことは高く評価できます。しかしながら介護保険収入は予算を2千万円ほど下回り厳しい経営状況には変わりはない状況です。質のよいサービスを提供するには職員の高いモチベーションと、良い人材の確保が不可欠であり、職員の処遇向上に努めていただきたい。
- 3) 今回の介護保険事業の改正により、介護報酬が減額され介護事業の経営はますます厳しくなると予想されます。引き続き改革、合理化を進め持続可能な事業経営をされることを望みます。また、地域での支え合いがより必要とされるなか、社協の地域活動への役割が重要となってきています。更に社会福祉の増進にまい進されることを期待いたします。